

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	新横浜公園
所在地	横浜市港北区小机町3300番
公園面積、公園種別	70.4ヘクタール、運動公園 (うち現在公開面積 67.8 ha (令和3年4月1日現在)) (うち現在管理面積 67.8 ha (令和3年4月1日現在))
主な施設	日産スタジアム、日産フィールド小机、日産ウォーターパーク 北側園地(野球場、第1運動広場、第2運動広場、球技場、投げ練習場、テニスコート、草地広場、遊具広場、ドッグラン)、しんよこフットボールパーク、スケボー広場、_INLINE_SKATE_広場、バスケットボール広場
特徴	市内最大の運動公園(スポーツ・レクリエーション活動の拠点) FIFAワールドカップ等の国際レベルの大会が開催された日産スタジアムや、野球場・スケボー広場等13スポーツ施設を有し、市民が健康づくりやスポーツに親しむことができる総合運動公園
公園開園日	平成10年3月1日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市スポーツ協会・F・マリノススポーツクラブ・管理 JV 共同事業体(ハリマビスシステム・東京ビジネスサービス・シン ティ警備・西田装美・協栄) 代表団体 公益財団法人 横浜市スポーツ協会
代表者名	代表理事 山口 宏
所在地	横浜市中区尾上町六丁目81番地
指定管理期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)
現指定管理者管理運営開始日	平成18年4月1日

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）

新横浜公園の特性は、市民が誇る「FINAL STADIUM」のあるシンボル公園、アクセスに優れた都市型公園、様々な“楽しみ”を体感できる多機能型公園、鶴見川多目的遊水地をはじめとする都市防災機能を持った公園です。

この特性を理解し、次の基本方針（ビジョン）を定めます。

ビジョン	「自然・憩い・スポーツ」すべてを兼ね備えた多機能型公園
基本方針 1	市内最大の運動公園が備える機能の發揮
基本方針 2	FINAL STADIUMのレガシー継承と進化
基本方針 3	公園利用の多様化に対応した細やかなサービス提供
基本方針 4	コミュニティ“力”の発揮による利用者視点での管理

2 本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）

多くの皆さまが「憧れ・親しみ・楽しみ・癒し」を感じていただける公園を目指し、管理運営に取り組みます。

ミッション 1	市民の皆さまの「頼れる施設」としての期待に応えます
ミッション 2	「する・みる・支える」の身近な存在であり続けます
ミッション 3	多様化するニーズに寄り添い、楽しみの詰まった公園とします
ミッション 4	コミュニティ醸成により育む「自慢の公園」づくり

3 運営業務の実施計画・取組

令和7年度は、次のミッションを重点的に取組みます。

1. ミッション1

- ◆防犯対策は、巡視や巡回を見直し、日常的に事故等の早期発見、防止を図ります。
- ◆利用者への安全対策は、WebやSNS、場内放送を利用した注意喚起のほか、けがや病気、災害などが起きた際のファーストアクション（初動）を迅速に行います。
- ◆震災・風水害・都市災害への対応に備え、職員が各役割を理解・実践できるように定期的な研修や訓練を行います。
- ◆新横浜駅の相鉄・東急直通線乗り入れに関わるルートの案内、親子でも参加しやすい事業を実施するなど、ユニバーサルデザインを意識した環境づくりを推進します。

2. ミッション2

- ◆サッカーやラグビー日本代表戦等の国際大会やコンサートなどを誘致し、「みる」だけでなく体験できる機会を提供できるよう、主催者や競技団体に提案します。
- ◆子供たちにとっても目指すべき憧れのスタジアムとして、また長く愛されるようなイベントや親しみやすいスタジアムと感じてもらえるような体験型の事業を開催します。
- ◆各施設の運営では、日々の点検や不具合の早期発見に加え、利用者マナー向上などの周知や講習会を行い、誰もが安全・安心に利用できる環境を提供します。

3. ミッション3

- ◆空きスペースを活用した利用者サービスの提供をします。
- ◆公園の利用マナーを啓発する事業を実施し、誰もが安全・安心・快適に利用していただための環境づくりを推進します。
- ◆横浜国際園芸博覧会に向け植栽を整備し、機運の醸成に貢献します。

4. ミッション4

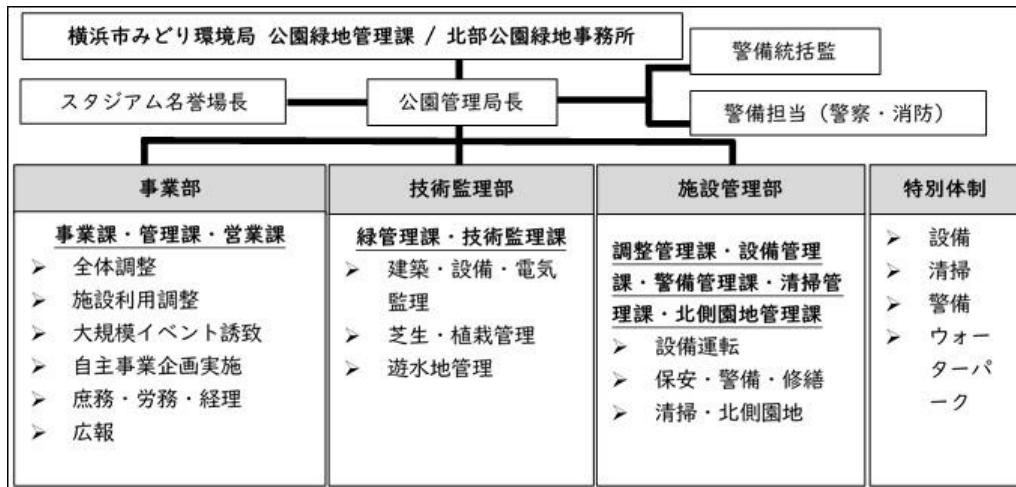
- ◆地域（地元町内会や地域団体、企業、学校等）と連携した事業の充実
- ◆公園内を拠点に活動している市民団体の活動をサポートする「新横浜公園市民活動支援事業」（提案型事業）で支援を行います。
- ◆各種事業で活動しているボランティアの育成と活動の場を提供し、ボランティア組織の拡充と自立支援を行います。

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

（1）管理運営体制

公園管理局長のもと管理運営は3部体制（事業部・技術監理部・施設管理部）で行います。

【管理運営体制組織図】



業務時間外の体制



(2) 勤務体制

勤務ローテーションはイベント規模にあわせて変動します。

(3) 人員体制の考え方・職能等

職員全員がワン・チームとなり、様々な課題の解決に向けて、挑戦し、実行します。

役職	人数	主な業務内容	勤務日
公園管理局長	1名	公園管理の統括、事業、予算管理、防災 (施設長)	週 5
事業部長	1名	統括補佐、防災管理者(副施設長)	週 5
その他部長	5名	技術監理、施設運営事業、設備維持管理、芝生・植栽管理の業務マネジメント	週 5
課長	14名	利用調整、自主事業、施設運営、庶務、経理、広報、設備維持管理、芝生・植栽管理の業務マネジメント	週 5
事業部職員	33名 内：常勤パート職員 2名、非常勤パート 10名	利用調整、自主事業、施設運営、庶務、経理、広報	週 5 パート週 5
技術監理部職員	3名	設備維持管理、芝生・植栽管理	週 5
施設管理部職員	43名 内：非勤パート職員 6名	清掃、設備運転、警備、北側園地運営	週 5 パート週 5

※上記配置職員は、すべて常勤（1週間の所定労働時間が 38.75 時間の 3/4 以上：30 時間）とします。

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

研修の到達目標

多様なニーズに応えることができる、公園管理・運営のプロフェッショナル職員の育成

全職員共通研修 「接遇研修」、「人権研修」、「コンプライアンス研修（ハラスメント・個人情報保護を含む）」、「公園管理者研修（関係法令・市の施策を含む）」、「危機管理研修（AED 操作、心肺蘇生法・防災訓練・水防訓練を含む）」

資格取得研修	「公園管理運営士」、「公認スポーツ施設管理士」、「建物・設備・警備に関する各種資格」、「サービス介助士」等
経験・職制による階層別研修	新規採用者向け「新採用研修」、中堅及びベテラン向け「ビジネススキル研修」、「職務技能向上研修」、「パークマネジメント研修」、管理職向け「管理職研修」、「人事考課・評価者研修」、「メンタルヘルス研修」

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

【利用者からの意見、要望、苦情等の把握方法】

(1) 利用者からの問合せ等の把握方法

- ・ご意見箱を公園内7か所に設置
- ・日産スタジアム・新横浜公園のホームページに「お問合せページ」を設置
- ・各種問合せ番号をホームページに掲載
- ・各自主事業参加者にアンケート実施、施設利用者調査を年間2回実施

(2) 施設運営への反映方法

- ・「ご意見箱」等で寄せられた内容は、毎月とりまとめ回答をホームページに掲載
- ・修繕等の要望は、できるだけ迅速に対応
※重大な修繕が必要なものは、北部公園緑地事務所に協議する
- ・利用者マナーの苦情等は、注意喚起を掲出し、啓発事業を実施して周知する
- ・職員やスタッフの態度等に対する苦情は、全職員で共有し改善する
- ・施設の低評価等に対するご意見を真摯に受け止め、改善策を検討する

(3) 利用促進策

- ・国際大会やコンサート等、7万人を超える観客席を生かしたイベント・大会を誘致
- ・散策、遊び、休息、スポーツ等健康的な生活に必要な活動を楽しめる空間を提供
- ・スポーツや自然を活用した教室やイベント等を実施

2 広報・プロモーションの取組

令和7年度広報・プロモーション実施事項

- ・広報会議を月1回開催。
- ・公園の魅力を様々な媒体を活用し発信することで、当公園の利用者の拡大を図る

【広報・プロモーション方法】

デジタルサイネージ活用、ホームページ、X（旧Twitter）、Instagram、スタジアムレガシー継承、プレスリリース・チラシ配布、パンフレット、広告掲載、横浜市交通局との相互利用促進、オリジナルグッズによるPR

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 障害者団体との協働

- ・特別支援学校や横浜ラポール、障害者支援団体等と連携し障害者の就労・活動支援を行う

(2) 地元町内会・企業・学校等との協働

- ・各町内会（新横浜町内会や城郷地区連合町内会）、港北区役所等と地域イベントを盛り上げ地域の賑わいや交流づくりを行う
- ・新横浜町内会主催のクリーン活動に参加し、美化啓発を行う
- ・近隣企業と港北区役所と環境をテーマにした環境問題への啓蒙活動を行う
- ・市内経済や新横浜地区の活性化を鑑み、新横浜駅近隣ホテルと連携する

- ・周辺道路や最寄りの雑踏事故を防止するため、大規模イベント開催前は、各交通事業者や警察・消防等と輸送対策連絡会を開催する
- ・情操教育を鑑み、近隣の保育園と連携して、こいのぼりイベントを開催する

(3) 市民主体の活動支援

- ・当公園を活用した市民活動・交流の支援の場づくりを応援する
- ・鶴見川流域の環境に精通しているNPO法人鶴見川流域ネットワーキングと連携して、季節の動植物を観察する「生きもの観察会」等を開催する
- ・健康づくりや仲間づくり、世代交流等を鑑み、港北区さわやかスポーツ普及委員会と連携した事業を開催する

(4) ボランティアの育成、活動の場を提供

地域人材の育成や仲間づくり、健康づくり等を目的とする市民ボランティアに場を提供

- ・日産スタジアム運営ボランティア
- ・ファイナルスタジアムボランティアアカデミー
- ・日産スタジアムツアーボランティア
- ・新横浜公園メドウガーデンクラブ

4 災害時の緊急対応

(1) 緊急時対応

- ・危機管理マニュアルを整備
- ・関係機関を含む緊急連絡網の整備

(2) 災害対応

- ・震災・風水害・都市災害への対応として、鶴見川の遊水地であることに加え、広域避難場所・ヘリコプター離着陸場・帰宅困難者一時滞在施設等としての対応
- ・情報伝達訓練や参集訓練、防災訓練等の各種訓練を実施
- ※災害対策本部と自衛消防隊組織の活用、風水害（水防活動）への対応、災害・事件・事故等への予防的対応
- ・大規模イベント開催時に災害が発生した場合には、「危機管理体制（災害対策本部）」を編成し、主催者側と緊密な連携を図る

5 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

想定リスク・ハザード	対策ツール・アクション
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	横浜市や競技団体が出るガイドラインに沿った対策の実施
施設利用時のケガ・病気	救急セット、AED（計13台）、AED搭載カート・電動バイク、応急処置、救急車要請
熱中症	園内放送による注意喚起、クールスポット設置、熱中症指數モニター活用
大雨・洪水、雷	WEB等での周知、園内放送による注意喚起、園内の部分的閉鎖、安全地帯への誘導、はまっこカード施設予約者への連

	絡	
大雪、路面凍結	ホームページ等での周知、注意喚起掲示、除雪、凍結面除去、巡回ルートマップ、ハザードマップ	
危険行為（スケボー園路走行・園地内でのバットの使用等）	防災センターでの巡視、警備・園地スタッフの園内巡回（防犯カメラ、ハザードマップ、巡回ルートマップ）	
迷惑行為、違法行為（火気取扱い、落書き、器物破損、窃盗等）	防災センターでの巡視、園内巡回体制、機械警備、園地スタッフによる巡回（防犯カメラ、ハザードマップ、巡回ルートマップ、火災報知器、施設入退場管理）	

（2）防犯対策

想定される犯罪等	
危険行為（スケボー園路走行・園地内でのバットの使用等）	防犯カメラやハザードマップ、巡回ルートマップを活用し、防災センターでの巡視、警備・園地スタッフの園内巡回を実施します。
迷惑行為、違法行為（火気取扱い、落書き、器物破損、窃盗等）	防犯カメラやハザードマップ、巡回ルートマップ、火災報知器、施設入退場を管理します。また、防災センターでの巡視、園内巡回体制、機械警備、園地スタッフによる巡回を実施します。

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

- ・ホームページの「お問い合わせフォーム」や園内7か所に「ご意見箱」を設置
- ・園内巡視時には、スケボー広場以外でのスケートボード走行や犬のノーリード、喫煙、草地広場等での占有利用等の防止に向け、利用者への挨拶による声掛けを励行
- ・利用者マナー向上に向け、張り紙や園内放送等による周知
- ・意見・要望に対するHPでの公表、改善の取り組み

7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

（1）花・緑・農・水が街や暮らしひつながるガーデンシティ横浜の推進

2027年を開催が予定される国際園芸博覧会に向け、大型ビジョン等を活用して、ガーデンシティ横浜を周知し、博覧会に向けて機運醸成に貢献

（2）スポーツで育む地域と暮らし

- ・「東京2020オリンピック競技大会サッカー競技」等で得られた貴重な財産を次世代へと引き継ぐための事業を実施
- ・スポーツ庁によるスポーツ基本計画、横浜市による横浜市スポーツ推進計画に基づき、「する・みる・支える」様々なスポーツを楽しむ機会を提供
- ・サッカー代表戦等の誘致を積極的に実施するほか、トップスポーツチームの小机競技場や球

- 技場での練習利用を受け入れ、間近でプロ選手のプレーを観る機会を創出
- ・各施設での競技種目による市民大会やサークルの利用、ニュースポーツの普及振興やランニング・ウォーキング等の機会を提供することで、健康寿命延伸に繋がる運動習慣定着に貢献
- (3) 地球温暖化対策・エネルギー施策の大都市モデルの創造・SDGs 未来都市計画の実現
- ・園内緑化活動の市民協働による活性化
 - ・脱プラスチック、ヨコハマ3R夢の実践
 - ・市内中小企業への優先発注
 - ・Jリーグクラブ等との連携による市内スポーツ活性化
 - ・国際大会実施によるインバウンド効果等に貢献
- (4) 横浜健康経営の認証
- ・働き方改革に伴うリモートワーク等の制度整備

8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- (1) 個人情報保護への取組み
- 個人情報の管理は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程、個人情報取扱要綱に基づき管理する
- (2) 情報公開への対応
- 情報公開請求があった際は、横浜市情報公開条例に準じた対応を行い、個人情報が含まれる案件においては、個人情報保護に関して制定した規程や要綱に基づいた対応する
- (3) 人権尊重への取り組み
- 人権啓発研修（時世の課題を意識したテーマで現場に即した内容企画）
- (4) 障害者差別解消法への対応
- ・スポーツを通じた共生社会の実現を目指し、障害の有無に関係なく誰もが心地よく公園を利用することができるよう、横浜市が定める「障害者差別解消の推進に関する取組指針」に基づく運営を行う
 - ・福祉団体に対する就労支援のため、スポーツ医科学センター入口にある売店の運営や公園内清掃業務を委託
 - ・特別支援学校等によるボランティア活動の受け入れ

(事業計画書様式4)

1 公園の維持管理の基本方針

鶴見川の多目的遊水地という立地を生かした池やせせらぎを備えた水と緑豊かな多機能型の公園であり、都市防災機能を持つ公園として、大雨時には水防対応を最優先事項と捉えて、河川管理者や横浜市と連携して遊水地機能の保全に取り組むことに加え、トップアスリートから市民まで利用するスポーツレクリエーションの拠点として、安全かつ魅力を高める維持管理を行う。

- ・各施設に合った予防保全型の計画的な維持管理を実施
- ・長期的なコストを抑え、長寿命化計画や保全・更新の視点を踏まえ維持管理を実施
- ・樹木などの植物は、植物個々の特性や植栽環境に応じた維持管理を実施
- ・作業の実施状況や結果を記録・確認・検証し、PDCAサイクルに基づき改善を図る

2 公園施設・設備の維持管理

(1) スポーツ施設

- ・運動広場の芝生は、維持管理水準書以上の高水準な管理を実施
- ・クレー部分は常に平坦性を確保し砂塵防止対策としてスプリンクラーを設置して散水を実施
- ・冬季整備期間に、クレー全面を耕転・レベル測量・土砂補充・整地を行い、高水準を維持

(2) 遊具広場ニュースポーツエリア

- ・小まめな点検や清掃を実施
- ・遊具は、日常点検のほか、年1回専門業者による保守点検を実施
- ・スケボー広場は、マナー向上や安全対策として有人管理を導入

(3) ドッグラン

- ・通年安定した状態を維持するため、芝刈りは乗用式から自走式に変更してストレスを軽減
- ・冬季は霜害を防ぐため小まめに養生シートを設置して保護対策を実施
- ・熱中症対策は、ミスト散水やパーゴラへ日除け用のヨシズを設置

(4) レストハウス・トイレ棟・その他工作物

- ・遊水地内の建築物は、日常点検により機能劣化状況を把握し速やかな修繕を実施
- ・防水扉は、水防活動の施設保全上、重要部位なので年1回点検を実施
- ・多目的トイレは、夜間施錠して安全性の確保に努める

(5) 日産スタジアム

- ・365日24時間の運転監視、日常巡視により不具合を早期発見する
- ・1階天井部躯体や雨天用可動庇等の専門性の高い点検は、専門業者による点検を実施
- ・頭上の危険箇所は、双眼鏡にて目視で確認
- ・大会前には、競技計測機器やオペレーション用機器類などの特殊設備機器類の点検を実施
- ・大会時は、特殊設備などの専門技術員を待機させ体制を構築
- ・省エネとコスト削減の両立を目指す
- ・年6回の室内空気環境測定や年1回の自家用電気工作物点検
- ・消防設備や大型映像装置は専門業者が点検、整備を実施
- ・漏電事故の防止

(6) 日産ウォーターパーク

- ・「プール安全標準指針」に基づき営業前の目視点検を行い安全な遊泳環境を確保する
- ・水質検査及び塩素注入量の調整は、2時間に1回(夏季は1時間に1回)専門設備員が行う
- ・建築基準法第12条点検に基づく点検を実施
- ・ろ過設備は、年2回点検を行い、循環水のろ過能力を維持する

(7) 陸上トラック

- ・管理作業後は、専用スイーパーにて清掃を実施
- ・コンサートや大会時は、専用の養生材や人工芝でウレタンを保護する

(8) 備品類

- ・横浜市の備品と指定管理者の備品を台帳にて明確に管理する
- ※重要物品は、専用台帳で管理し、廃棄、寄贈は横浜市と協議する
- ・競技用器具や管理機械類は、使用前後点検を実施し、不具合が生じないように徹底する
- ・簡易修繕は、部材を調達して職員が応急対応。

3 公園施設・設備の修繕計画

短期・中長期修繕計画

- ・日常点検や定期点検から劣化状況を把握し、対応の優先順位を判定
- ・短期・中長期の修繕は、横浜市へ提案

4 樹木・植栽等の管理

(1) 日産スタジアム（人工地盤部分）

- ・低中木類主体の植栽は、除草や支障枝の他、花芽分化時期等に配慮した刈込み、剪定を実施
- ・高木類は、支障枝切除や緑視率向上を目指した剪定を実施 ※抑制剪定は行わない

(2) 東・西ゲート橋周辺

- ・隣接する医療機関への防音や遮蔽対策にも配慮した管理を実施

(3) 北側園地（遊水地）

- ・園路沿いのサクラは、支障枝や古枝、病害枝に注意し、必要に応じて剪定を実施
- ・メタセコイア等高木類の整枝剪定を順次計画的に実施（5か年計画の4年目）
- ・草地広場等の芝生は、春と秋に肥料を散布して美しい芝生を維持
- ・コスモス等の一年草による園路沿いの景観向上
- ・バタフライガーデンの管理形態変更による景観の充実
- ・周囲堤園路の草刈りは、河川管理者と連携して適期に実施
- ・水路は生物多様性に配慮した「多自然型草刈り」を継続して実施

(4) 中央広場（遊水地）

- ・落葉高木類は、枝の密集による死角が生じないよう支障枝剪定や下枝落としなどに配慮する
- ・花壇は、宿根草主体のナチュラルガーデンへ移行、今年度も花壇新設は見送り、補植により既存花壇の充実を図る（5か年計画の4年目）
- ・バラ園は、耐病性がある四季咲き品種に植替えを実施（2か年計画から4年に延長）

(5) スポーツターフ維持管理

- ・管理記録や作業、気象記録のほか、各種帳票類をデータベースで一元管理

5 巡視・清掃

(1) 巡視

①日常巡視

- ・日常巡視で異常箇所を発見した場合は写真にて記録する
- ・路面状況やガラス破片等の危険物、排水路や集水枠の詰まり、遊具や施設の破損等を確認
- ・迷惑行為は、発見次第、声掛け指導や園内放送にて注意喚起を実施。
- ・自然災害時や震度3以上の地震発生直後及び他の公園での事故事例などの情報を入手した際は、隨時臨時点検を実施

②定期巡視

- ・「横浜市公園施設点検マニュアル」に基づき、年4回四半期ごとに点検を実施
- ・建築や設備等は、一般公共建築物保全・更新計画や維持保全の手引きに基づき点検を実施

(2) 清掃管理計画

①園地工作物等

- ・ベンチ等の工作物は利用者が直接触れるため重点的に清掃を実施
- ・集水枠は、機能保全や通行障害を避けるため定期的に清掃を実施
- ・台風や強風後の枝葉散乱時や大会等で多くの利用者が訪れる場合などは、臨時清掃を実施
※園路清掃は（公財）横浜市知的障害者育成会に委託し障害者雇用を支援

②レストハウス・トイレ

- ・「清掃作業従事者研修修了者」による作業を実施
- ・清掃チェック表などを掲示し、機能維持や利用者目線に配慮して実施
- ・迷惑行為等による排水詰まりは、速やかに復旧修繕対応を実施

(事業計画書様式5)

無料事業実施計画一覧（自主事業含む）

事業名	内容（募集人数等）	新規	実施時期	回数
JA 全農チビリンピック 2025	8人制サッカー大会、陸上競技大会を小学生対象に実施。 【共催事業】 募集人数:サッカー10チーム 陸上約1,000名 参加費:無料 場所:日産スタジアム 日産フィールド小机 第2運動広場使用	未定	1回	
フリーマーケット	リサイクル市民の会と共に開催でフリーマーケットを開催。 募集人数:出店者は車200台・手持ち50組程度 参加費:来場者は無料 出店者は3,500~10,000円 場所:日産スタジアム周辺	4月~3月	4回程度	
チャレンジカップ 2025（知的障害者サッカー交流戦）	神奈川県を中心に全国の障害者チームを誘致・招待し、交流大会を開催／将来は全国大会の開催を目指す。 募集人数:16チーム程度 参加費:無料 場所:日産スタジアム 日産フィールド小机	未定	1回	
トラック個人利用	陸上競技のトラックの開放【協賛事業】 募集人数:1回 150人 参加費:無料 場所:日産スタジアム、日産フィールド小机	通年	30回程度	
メドウガーデンクラブ	新横浜公園内にあるメドウガーデンの植栽管理を行うボランティア組織の運営。【協賛事業】 募集人数:月1回程度 ボランティア登録会員 参加費:無料	通年	12回	
ナチュラルガーデンラボ	運営ボランティア等と協働して、新横浜公園内の植栽管理の活動を実施。 募集人数:10名程度 参加料:無料 場所:新横浜公園内	通年	12回	
歳時記イベント「泳げ！こいのぼり」	近隣の保育園児が作成したこいのぼりと、ご家庭で役目を果たして寄贈された「こいのぼり」を掲揚する。 【協賛事業】 募集人数:制限なし 参加費:無料 場所:日産スタジアム東西ゲート広場周辺スタジアムポール	4月下旬~5月5日頃	1回	
歳時記イベント新横浜公園　凧揚げの日	電線や建物を気にせず凧揚げを楽しみ、同時に羽子板・こま回しなどのお正月遊びを体験。＊ボランティアの研修の場として活用 募集人数:制限なし 参加費:無料(凧作りの材料費は徴収) 場所:草地広場	1月上旬	1回	
運営ボランティア	新横浜公園(日産スタジアム)で開催される各種イベント運営で活動するボランティア組織の運営。	通年	15回程度	

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

	募集人数:ボランティア会員/イベント規模による 参加費:無料			
新横浜公園広報事業	事業や施設の紹介、遊水地機能の紹介コンテンツを充実させる他、新横浜公園オリジナルグッズを活用して公園のPRを行う。 募集人数:制限なし 参加費:無料	通年		
市民活動支援事業	新横浜公園で活動する地域団体などの活動を支援する事業。募集人数: 10組程度 参加費:無料(実費負担あり)	通年	20回 程度	
小机小学校 食育体験授業	小机小学校と協働し、地元の新横浜公園の環境と食について体験し、その恵みの大切さを学ぶ食育体験授業を実施。 募集人数:参加生徒数 参加費:無料 場所:新横浜公園内	未定	3回	
保護犬・保護猫パネル譲渡会	保護犬・保護猫のパネル譲渡会を実施 実施場所:ドッグラン広場入口 参加費:無料	通年	一	
日産ウォーターパークスクールイベント	日産ウォーターパークスクール入会につながるイベント(無料体験会等)を開催します。 体験料無料にて教室参加いただけます。 開催場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン(仮) 募集人数:各教室定員数迄 参加費:無料(別途入場料のみ)	4月、5月、6月、8月、9月、10月	対象教室に よって 異なる。	
日産ウォーターパークプールイベント	子どもの日イベント、ハロウィンイベント、クリスマスイベント、春イベントを開催します。 募集人数:イベントにより異なる(アクアプール・託児室定員数) 参加費:無料	4月、10月、12月、3月	4回	
日産ウォーターパークワンコインフリーデー	23日をNISSAN DAYとし、利用料金(500円)のみで営業時間内、何時間でも利用できるイベント。 募集人数:制限なし 参加費:入場料のみ	4月、5月、10月～12月、1月、3月	7回	

有料事業実施計画一覧 (自主事業含む)

事業名	内容 (募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施時期	回数	自主事業予算額	
					自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
日産スタジアム 芝生体験ツアー	日産スタジアムのピッチで「寝転んだり」「裸足で走り回つたり」、天然芝の素晴らしさを体感し、施設や芝生管理について学べる体験ツアーを開催。 募集人数:各回 100名 (1日 2回 午前・午後)		未定	2～3回 程度		

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

	参加費:中学生以上 2,000 円 小学生 1,000 円 場所:日産スタジアム					
スタジアムツアー Yokohama Final Stadium × 3 STADIUM TOURS	2002 年サッカーW 杯や 2019 ラグビーW 杯、東京オリンピック 2020 大会の記念品の展示を見学できるツアーを開催。 募集人数:各回 20 名程度 参加費:大人 1,000 円 子ども 500 円 場所:日産スタジアム		通年	150 日 程度		
日産スタジアム 5 時間耐久リレーマラソン	ランニング愛好家や健康づくり、仲間との交流イベントとして、リレーマラソン大会を開催。【共催事業】 募集人数:4,000 名 参加費:3,500～6,700 円(調整中)／人 場所:日産スタジアム他		未定	1 回		
ウェディング事業	ウェディングフォトを実施。 募集人数:通年 5 回程度、希望人数で調整 参加費:1 回 3 時間程度 100,000 円～ 場所:日産スタジアム		通年	5 回 程度	64,032 千円	35,967 千円
フィルムコミッショナ	新横浜公園内の施設でのテレビ、雑誌等の映像及び写真撮影の場を提供。 利用人数:主催者による 参加費:撮影料 10,000～20,000 円／3h		通年	随時		
日産スタジアム諸室 の貸し出し	日産スタジアムの利用が無い平日を中心に、テラスボックスなどを利用し、近隣企業や団体に研修会・展示会の会場として貸し出しを行う。 募集人数:通年 10 回程度使用諸室定員による 参加費:諸室使用料を徴収 10,000 円～ 場所:日産スタジアム		通年	10 回 程度		
健康づくり教室	健康づくりを目的とした運動教室を開催。 募集人数 20 人程度 参加費:500 円～2000 円	○	通年	6 回 程度		
スポーツ・レクリエーションフェスティバル	スポーツの日を中心に市民がスポーツに親しむ機会となる体験イベントを開催。 募集人数:200 名 参加費:無料～1,000 円 場所:新横浜公園		10 月	1 回		
新横浜公園の生きもの博士になろう！	新横浜公園に棲む生き物の観察会を季節に応じて実施。【協賛事業】 募集人数:20～50 名程度参加費:1 組 2,000 円 場所:新横浜公園		6 月 ～12 月	5 回		

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

日産スタジアムアスレティクスアカデミー	陸上競技関連の教室・講座を開催。 教室のカテゴリは、「キッズ(小 1~3)」「ジュニア(小4~6)」「オープン(中学生以上)」「RC(一般)」。 新たに、「NSAA クラブ」を開設する。 募集人数:約 500 名 参加費:入会金・月会費とも 5,100 円~ 場所:日産スタジアム・日産フィールド小机他		通年	150 日程度	
ファイナルスタジアムスポーツボランティアアカデミー	日産スタジアム等での大規模な大会に向け、スポーツボランティア育成のための講習会を実施。 募集人数:60 名/回 参加費:講習会により異なる 場所:日産スタジアム他		未定	1回	
ピクニックパーク	草地広場で家族・お友達同士でピクニックを楽しみながら、公園全体を使ったイベント(キッチンカー・マルシェ、ピクニックエリアの設置など)を開催。 募集人数:800 名程度 参加費:出展料 1,200 円、スポーツ体験・ワークショップ無料~3,000 円 場所:新横浜公園		10 月	1回	
ポール・スミザー講演会	新横浜公園内にあるメドウガーデンをデザインしたポール・スミザー氏を迎えて「生物多様性を育むガーデンづくり」について講演を行う。 募集人数:100 名 参加費:2,000 円 場所:日産スタジアム会議室		9 月	1回	
日産スタジアム(コンコース内)デジタルサイネージ運用	日産スタジアム付帯設備「4 階コンコース内デジタルサイネージ」柱(60 インチ)120 台、壁(55 型×9 面)4 台に新たに利用料金を設定し(設備使用料・広告表示使用料)運用します。 利用予定:横浜 F・マリノスホームゲーム、横浜キャノンイーグルスホームゲーム、コンサート公演等 利用料金:【設備使用料】全周利用 12,000 円/1H、指定エリア利用(東西南北)1 エリア 3,000 円/1H 【広告表示使用料】全周利用 24,000 円/1H、指定エリア利用(東西南北)1 エリア 6,000 円/1H		通年	24 回程度	
ビアガーデン(常設売店フェスティバル)	夏季限定のビアガーデンを開催。 募集人数:制限なし(保護者同伴で子供も入場可) 【協賛事業】		7 月 ~ 8 月	4 回程度	

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

	参加費:入場料 500 円/1 人(中学生以下無料) ※飲食料別途 場所:日産スタジアムのコンコース(スタンド観客席一部開放)、東ゲート広場				
その他	無料イベントの協賛金等	-	-		
ドッグランの運営	市内最大級の新横浜公園ドッグランの運営。募集人数:制限なし 自主事業:通年登録料 1,200 円 更新料 600 円 同伴利用料 300 円 同伴回数券 3,000 円 場所:ドッグラン	通年	180 日程度		
ドッグラン等イベント	公園を訪れる愛犬家が気軽に参加できるイベントなどを開催し、新横浜公園ドッグランを PR する。 募集人数:制限なし(イベント規模による) 参加費:1 人一頭 1,000 円~ 追加 1 人一頭 500 円~ 場所:ドッグラン	未定	未定		
犬のしつけ教室	愛犬家等を対象に犬のしつけセミナーを開催。 募集人数:30 名程度 参加費:1 人 1,000 円 場所:ドッグラン、会議室	未定	1 回	39,198 千円	22,736 千円
レンタル事業	砂場遊び遊具や空気入れ、ラグビーボール、スポーツ用品などの他、チェアやパラソルなども貸し出す 募集人数:レンタル物品数 レンタル料金:無料~500 円 場所:レストハウス(貸出す場所)	通年	—		
スケボー広場管理・運営	スケボー広場を安全に利用できるように有人管理を実施。募集人数:制限なし 参加費:無料 物販(修理用ビス 660 円他)・レンタル(プロテクター(手・膝・肘各 110 円)・ヘルメット 330 円・スケートボード 770 円、他)	通年	360 日		
スケートボードスクール	スケートボードの楽しさや面白さを伝えるとともに、公共の場でのマナーや安全に遊ぶための啓発を実施。 募集人数:教室 16 名・体験・20 名・プライベート 1~3 名 参加費:教室 4,000 円~/回 体験 2,200 円~/1 回	通年	教室 6 期 体験月 1 ~ 2 回		

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

	プライベート初級 3,300 円~/30 分 プライベート上級 8,800 円~/30 分 場所:スケボー広場		プライベート 随時		
スケボー広場イベント	マナーアップ、体験会、発表会等を開催 参加費:無料~3,000 円程度 場所:スケボー広場、バックヤード他	6月 10月 3月	3回		
インライнстスクール	インライнстスクール未経験者、初心者を対象としたスクールを実施。 募集人数:各月 50 名 参加費:大人 1,000 円 子ども 500 円 場所:インライнстスケート広場		通年	12回	
テニス事業	新横浜公園テニスコートで毎月行うスクール、月例大会、春と秋の 2 回カップ戦を実施。 募集人数:スクール 16 名 月例 15 組 カップ戦 16 組×3 区分 参加費:スクール 16,000 円(1 期 8 回分) 月例 3,000 円 カップ戦 4,000 円 場所:テニスコート	5月 10月	100回		
新横浜公園 マルシェ	マルシェ(朝市)を開催する他、マルシェに合わせてキッチンカーを用意し、新横浜公園の利用者サービスの向上を図る。 募集人数:制限なし 参加費:出展料 1,200 円、売り上げ 5% 場所:新横浜公園		通年	4回程度	
横浜キヤノンイーグルスラグビ一体験教室	横浜キヤノンイーグルスとの共同主催によるラグビ一体験教室を実施 募集人数:30 名 参加費:1,000 円 実施場所:第2運動広場		通年	12回	
ベビースイム	水泳スクール/幼児向け募集人数:6 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	67回	8,414 千円 6,500 千円
ジュニア水泳	水泳スクール/幼児向け募集人数:18 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク バーデゾーン		通年	138回	
ジュニア水泳①	水泳スクール(基礎)/小・中学生向け 募集人数:35 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	138回	

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

ジュニア水泳②	水泳スクール(応用)/小・中学生向け募集人数:30 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	138 回	
成人水泳	水泳スクール(初・中級)/成人向け募集人数:30 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	223 回	
ウォータージムナスティックスロー	水中運動スクール/成人向け募集人数:20 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	71 回	
ウォータージムナスティックスハイ	水中運動スクール/成人向け募集人数:20 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	36 回	
アクアファイティング	水中運動スクール/成人向け募集人数:20 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	71 回	
アクアダンス	水中運動スクール/成人向け募集人数:20 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	36 回	
爽快！水中運動	水中運動スクール/成人向け募集人数:20 人 参加費:1,100 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	66 回	
プライベートレッスン	水中運動スクール/対象年齢制限なし/募集人数:1 人 参加費:2,750 円 場所:日産ウォーターパーク アクアゾーン		通年	301 回	

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務	内容	委託会社	年回数	実施月	備考
エレベーター設備保守	エレベーター設備保守点検	中央エレベーター工業(株)	月1回	4月～3月	随意契約
消防設備保守	消防設備保守点検（直流電源設備保守・発電設備保守・非常用自家発電保守・非常放送を含む）	(株)ヨシダ防災設備	年2回	6月、1月	随意契約
放送設備保守	放送設備保守点検	通信設備(株)	年1回	6月	随意契約
中央監視制御設備保守	中央監視制御設備保守点検	アズビル(株)	年2回	8月、3月	随意契約
吸収式冷温水機等保守	吸収式冷温水機等保守点検	川重冷熱工業(株)	年2回	5月、10月	随意契約
計時計測装置定期	計時計測装置定期点検	ニシスポーツ(株)	年1回	7月	随意契約
電話設備保守	電話設備保守点検	日興テクノス(株)	月1回	4月～3月	随意契約
可動庇保守	可動庇保守点検	(株)横河システム建築	年1回	6月	随意契約
電動防火シャッター保守	電動防火シャッター保守点検	小俣シャッター工業(株)	年2回	6月、1月	随意契約
大型映像装置操作	大型映像装置操作	(株)アライブ	通年	4月～3月	随意契約
大型映像装置保守	大型映像装置保守点検（映像送出装置、画面）	ソニーマーケティング(株)	年1回	4月～3月	随意契約
大型映像装置変電設備自主検査	大型映像装置変電設備自主検査	ソニーマーケティング(株)	年1回	1月	随意契約
光伝送装置保守	光伝送装置保守点検業務	ソニーマーケティング(株)	年1回	8月	随意契約
競技用照明設備保守	競技用照明設備保守点検	(株)MLJ	年1回	5月	随意契約
塵芥処理設備保守	塵芥処理設備保守点検	新明和工業(株)	年1回	9月	随意契約

産業廃棄物処理	産業廃棄物処理	(株)春秋商事	随時		随意契約
自動火災報知設備 R型受信機システム点検	自動火災報知設備受信機システム点検	(株)ヨシダ防災設備	年1回	5月	随意契約
熱源機器排ガス等測定分析水質検査測定分析	熱源機器排ガス等測定分析水質検査測定分析	東洋総業(株)	年 1 0 回	5、6、7、8、 9、10、11、12、 1、3月	随意契約
日産ウォーター パーク入退場システム保守	日産ウォーターパーク入退場システム保守点検	(株)ハイブリット	年4回	6月、9月、 12月、3月	随意契約
自動ドア点検	自動ドア点検	(株)神奈川ナブコ	年4回	6月、9 月、12月、3 月	随意契約
芝生管理業務	芝生管理業務	(株)サカタのタネ グリーンサービス	通年	4月～3月	随意契約
園地植栽管理	園地植栽管理（草刈・除草・草花植付・樹木剪定・灌水・施肥・花壇管理等）業務	ニホンターフメントテナントス(株)	通年	4月～3月	入札
新横浜公園の生物調査及び環境整備に関わる業務	新横浜公園の生物調査及び環境整備に関わる業務委託	NPO法人TRネット	通年	4月～3月	随意契約
自然観察会＆環境学習	自然観察会・環境学習イベント・ブログ原稿	NPO法人TRネット	通年	4月～3月	随意契約
新横浜公園清掃	新横浜公園清掃	(公財)横浜市知的障害者育成会	通年	4月～3月	随意契約
廃棄物処理	廃棄物処理運搬	(株)春秋商事	通年	4月～3月	入札
産業廃棄物処理	産業廃棄物処理（肥料・薬剤容器処分）	(株)双六商事	通年	4月～3月	随意契約
花景観維持管理業務	東ゲートハンギングバスケット他園内花壇維持管理	(株)サカタのタネ グリーンサービス	通年	4月～3月	随意契約
(芝)アンダーヒーティング等保守	(芝)アンダーヒーティング等保守点検	佐藤工業(株)横浜営業所	通年	4月～3月	随意契約
土壤・分析調査	土壤・分析調査	(株)クルーガー	通年	4月～3月	随意契約

フォークリフト年次点検	フォークリフト年次点検	ロジスネクスト 東京(株)	年1回	3月	随意契約
ホイールローダ年次点検	ホイールローダ年次点検	日本キャタピラーコンサルティング合同会社	年1回	2月	随意契約
軽ダンプ年次点検	軽ダンプ年次点検	(株) 加賀美自動車	年1回	8月	随意契約
気象情報業務	気象情報業務（鶴見川上流・スタジアム周辺）	株アース・ウェザーアジアム	通年	4月～3月	随意契約
CSDサービス	CSDサービス	(株)アサヒセキュリティ	通年	4月～3月	入札
騒音調査	騒音調査	ユーロフィン日本環境(株)	コンサート時	コンサート時	随意契約
ネーミングライツ効果測定調査	ネーミングライツ効果測定調査	株ノトス	通年	4月～3月	随意契約
職員研修委託	職員研修委託	未定	通年	4月～3月	見積合せ
NSAA 運営業務	NSAA 運営業務 ※個人情報含む	特定非営利活動法人日本ランニング振興機構	通年	4月～3月	随意契約
コピー機等保守	コピー機等保守点検	富士ファイルムビジネスイノベーション(株)	通年	4月～3月	随意契約
ドッグラン運営	ドッグラン運営 ※個人情報含む	(株)ドックラン・ラボ	通年	4月～3月	随意契約
テニススクール	テニススクール ※個人情報含む	横浜市テニス協会	通年	4月～3月	随意契約
スケボーアーク施設点検	スケボーアーク施設点検	株田澤園	年1回	3月	随意契約
HP保守	HP保守	(有)リンクステージ	通年	4月～3月	随意契約
サーバ保守	サーバ保守	(株)ビットスクリプト	通年	4月～3月	随意契約
エントリーシステム管理	エントリーシステム管理 ※個人情報含む	株コプロシステム	通年	4月～3月	随意契約
カーボンオフセット	カーボンオフセット	未定	年4回	四半期に1回	見積合せ

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

マリノス集客事業	マリノス集客事業	横浜マリノス(株)	通年	4月～3月	随意契約
スケボー広場管理運営業務・スケボースクール	スケボー広場管理運営業務・スケボースクール ※個人情報含む	鳶井・H.L.N.A 共同事業体	通年	4月～3月	随意契約
1階天井部躯体健全度点検	躯体の点検	ウエハラ	年1回	4月～5月	随意契約
水位予測業務	水位予測業務	(株)構造計画研究所	通年	4月～3月	随意契約
デジタルサイネージ保守	デジタルサイネージ点検	三菱電機プラン トエンジニアリング(株)	年1回	4月～3月	随意契約
ヒートポンプチラー保守	ヒートポンプチラー保守業務	株式会社神戸製 鋼所	年2回	5月、10月	随意契約
エコキュート保守点検	エコキュート保守点検 業務	三菱電機ビルテ クノサービス(株)	年2回	5月、10月	随意契約
トイレ用機器レンタル	トイレ用機器レンタル 業務	日本カルミック (株)	通年	4月～3月	随意契約
しんよこフットボール パーク管理運営業務	しんよこフットボール パーク管理運営業務 ※個人情報含む	一般社団法人横 浜サッカー協会	通年	4月～3月	随意契約
一斉解放弁点検	消防設備点検	ヨシダ防災 (株)	年1回		随意契約
スケボー広場コールセ ンター業務	コールセンター業務 ※個人情報含む	鳶井株式会社	通年	4月～3月	随意契約
北側園地内有料施設ク レー部冬季整備	クレー部の整備	未定	通年	冬季 11月～3月	入札
日産ウォーターパーク 施設内衛生害虫駆除防 除施工	ゴキブリ等衛生害虫の 生息点検及び駆除防除 施工	株式会社横浜サ ンセルフ	年計8 回	4, 5, 6, 8, 10, 11, 12, 2月	随意契約
日産ウォーターパーク プール水水質検査	プール水水質検査 6 項 目及び総トリハロメタ ン、レジオネラ菌検査	東洋総業株式会 社	通年	4月～3月	随意契約
日産ウォーターパーク 運営業務	設備機器点検、施設内 清掃、教室運営※個人 情報含む	(株)協栄ビー エム	通年	4月～3月	随意契約
新横浜公園ガーデンア ドバイザー業務	ナチュラルガーデンの デザイン管理指導	Studio nazuna	通年	4月～3月	随意契約

新横浜公園 令和7年度 事業計画書

デジタルサイネージ装 置操作	デジタルサイネージ装 置操作	(有) キャブク リエーション	通年	4月～3月	随意 契約
クスノキ樹勢回復作業	日産スタジアム人工地 盤のクスノキ樹勢回復 作業	日本樹木医会 神奈川県支部	年1回	2～3月	随意 契約
ローズガーデン バラ 植替え業務	ローズガーデンのバラ 植替え業務	サカタのタネグ リーンサービス (株)	年1回	2月	随意 契約
スタジアムツアープロ ジェクター保守点検	プロジェクターの保守 点検業務	(株) SP フォー ラム	年1回	未定	随意 契約
陸上計時計測器機保守 点検	陸上計時計測器機保守 点検	(株) ニシス ポーツ	年1回	未定	随意 契約
天然芝育成管理データ ベースサービス	芝生管理帳票類のデー タ化	(株) eTURF	通年	4月～3月	随意 契約

(事業計画書様式 7)

収支予算書（指定管理事業のみ）

(単位：円/税抜)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	684,309,102		684,309,102		684,309,102	
利用料金収入	467,408,000		467,408,000		467,408,000	
自主事業収入	65,203,000		65,203,000		65,203,000	
雑入	0		0		0	
その他雑入	0		0		0	
収入合計 (a)	1,216,920,102	0	1,216,920,102	0	1,216,920,102	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	490,840,000	0	490,840,000	0	490,840,000	
給与・賃金	379,839,000		379,839,000		379,839,000	
社会保険料	29,718,000		29,718,000		29,718,000	
通勤手当	13,785,000		13,785,000		13,785,000	
福利厚生費	56,907,000		56,907,000		56,907,000	
勤労者福祉共済掛金	120,000		120,000		120,000	給付費
退職給付引当金繰入額	10,471,000		10,471,000		10,471,000	
事務費	133,075,760	0	133,075,760	0	133,075,760	
旅費	1,234,000		1,234,000		1,234,000	
消耗品費	42,779,000		42,779,000		42,779,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	604,000		604,000		604,000	
通信運搬費	2,262,000		2,262,000		2,262,000	
使用料及び賃借料	3,726,000	0	3,726,000	0	3,726,000	
(横浜市への支払い分)	0		0		0	
(その他)	3,726,000		3,726,000		3,726,000	システム等使用料、マスキングによるネーミングライツ戻入等
備品購入費	10,436,000		10,436,000		10,436,000	
保険料	1,795,000		1,795,000		1,795,000	施設賠償保険、動産保険、車両保険、ボランティア保険
振込手数料	260,000		260,000		260,000	
リース料	18,712,760		18,712,760		18,712,760	マットレンタル、PCリース、機械警備リース、車両リース、芝生機械リース、陸上PCリース、コピー機リース、AEDレンタル、芝刈り機リース
手数料	260,000		260,000		260,000	銀行口座FAXサービス、車両リース更新手数料
その他事務費	51,007,000		51,007,000		51,007,000	会費及び負担金、報償費(手土産、協賛等)、広告料等
自主事業費	111,644,000		111,644,000		111,644,000	
管理費	605,004,342	0	605,004,342	0	605,004,342	
光热水費合計	174,882,000	0	174,882,000	0	174,882,000	
光热水費（電気）	102,375,000		102,375,000		102,375,000	
光热水費（ガス）	13,655,000		13,655,000		13,655,000	ガス、プロパンガス
光热水費（水道）	58,852,000		58,852,000		58,852,000	上水道、下水道、再生水
光热水費（下水道）	0		0		0	
清掃費	0		0		0	
修繕費	116,182,000		116,182,000		116,182,000	
機械警備費	0		0		0	
公園及び公園施設設備保全費	313,940,342	0	313,940,342	0	313,940,342	
施設(建物)・設備保守	172,513,342		172,513,342		172,513,342	委託料:施設設備管理費
園地管理費	139,000,000		139,000,000		139,000,000	委託料:芝生植栽費
その他保全費	2,427,000		2,427,000		2,427,000	燃料費
公租公課	12,415,000	0	12,415,000	0	12,415,000	
公租公課（事業所税）	0		0		0	
公租公課（消費税）	0		0		0	
その他公租公課	12,415,000		12,415,000		12,415,000	収入印紙、固定資産税、車検など
事務経費（本部分）	17,247,000		17,247,000		17,247,000	
雑費	0		0		0	
支出合計 (b)	1,370,226,102	0	1,370,226,102	0	1,370,226,102	
差引 (a-b)	-153,306,000	0	-153,306,000	0	-153,306,000	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	361,520,000		361,520,000		361,520,000	許認可案件等(駐車場収入・自販機収入等)
設置管理許可支出合計 (d)	208,214,000		208,214,000		208,214,000	許認可案件等(使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費等・減価償却引当預金)・事業所税
差引 (c-d)	153,306,000	0	153,306,000	0	153,306,000	

- ・国際大会やコンサート公演の積極的な誘致・開催に取り組むほか、イベント開発などを行うことで、利用料金収入見込額確保の達成を目指します。
また、これらから生じた収益を施設の長寿命化に努める修繕費用に充てるほか、公園利用者還元につながる事業の実施等、利用者サービス向上へ還元します。

(事業計画書様式8)

運営目標

項目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2:運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者調査を年2回実施。 震災・風水害・都市災害への対応として、定期的な研修や訓練を年2回実施 スケボー利用者やドックランの利用者に対しては、毎回マナーアップ啓発を実施
業務運営2 (様式2:管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<p>【全職員共通研修】 接遇研修、人権研修、コンプライアンス研修（ハラスメント・個人情報保護を含む）、公園管理者研修、危機管理研修</p> <p>【資格取得研修】 公園管理に必要な資格取得研修への参加 ※必要に応じて継続</p> <p>【経験・職制による階層別研修】 階級に応じた研修に参加</p>
業務運営3 (様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> 自主事業提案53件 <p>スポーツや自然を活用した教室やイベントを実施。</p>
業務運営4 (様式3:広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> SNSを毎週更新 SNSのフォロワー数を維持し、適切な情報発信を行う 横浜市交通局の市営地下鉄の車内サイネージに公園PR動画を掲出 オリジナルグッズを活用したPR

業務運営5 (様式3: 市民協働、 市民主体の 活動の支 援、地域人 材育成)	(1) 障害者団体との協働		
	関係団体	取組み内容	数値目標記載
	特別支援学校	園内花壇の一部の水やりや園内の美化活動を実施。	年2回
	横浜ラポール	横浜ラポール協力のもと「車椅子専用トラック個人利用」を開催。車椅子レーサーの活動を支援。	月2回程度
	障害者支援団体	園内売店の運営及び園内清掃の一部を障害者支援団体に依頼。	通年
	(2) 地元町内会・企業・学校等との協働		
	関係団体	取組み内容	数値目標記載
	各町内会	新横浜町内会と「新横浜パフォーマンス」を共催。 地域事業に参加や協力。 ・城郷地区連合町内会「小机城址まつり」 ・港北区役所「港北ふれあいまつり」 ・町内会「ハマロードサポーター」のクリーン活動	毎年1回
	企業・団体	地元企業や行政機関等とそれぞれが取り組む環境活動の紹介を通じて、新たな公園の魅力発見や、相互誘客を図る各種イベントを「企業等連携事業」として実施。	年1回
	地域懇談会	周辺・地元町内会長による「地域懇談会」を開催。 ・大規模イベント開催情報のお知らせ ・公園運営に関する意見や要望を伺う	年2回
	新横浜MICE	新横浜駅近隣ホテルと協力し、公園運営に支障のない範囲で、夜間の大型バス留め置き駐車に協力	随時
	交通機関	5万人以上の来場者が見込まれるイベント開催時には、各交通事業者、警察、消防等により構成する「輸送対策連絡会」を開催し情報共有。	随時
	近隣各保育園・幼稚園	近隣保育園に無地のこいのぼりを事前に配布し、オリジナルペイントを施した、こいのぼりを日産スタジアムの外周で泳がせる「こいのぼり掲揚式」を実施。	年1回
	小机小学校	園内の畑を活用し、サツマイモの苗を植付、栽培、収穫、実際に給食で提供する一連の過程を学ぶ食育体験を実施	年3回

(3) 市民主体の活動支援

関係団体	取組み内容	数値目標記載
市民団体	様々な活動目的をもって当公園内を拠点に活動している市民団体を対象に、活動のサポートを行う。	
NPO団体	NPO 法人鶴見川流域ネットワーキングと季節の動植物を観察する「新横浜公園の生きもの博士になろう！2025」を開催。また、園内の動植物に関する情報をブログ形式で情報発信。	
港北区 さわやか スポーツ 普及委員会	草地広場を活用した「さわやかスポーツ Day」等を開催	市民の参加人数 1,500名

(4) ボランティアの育成、活動の場を提供

関係団体	取組み内容	数値目標記載
日産スタジアム 運営ボランティア	Jリーグをはじめ日産スタジアムでのイベント運営や当公園自主事業のサポート	15回開催
ファイナルスタジアム ボランティアアカデミー	日産スタジアムをはじめスポーツイベントで活躍するボランティアの育成機関	4回研修実施
日産スタジアム ツアーボランティア	ファイナルスタジアムツアーにおけるツアーガイド（多言語対応）	150日開催
新横浜公園 メドウガーデンクラブ	「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の港北区事業の一つとしてガーデンデザイナーの第一人者にデザインしていただいた花壇（メドウガーデン）の管理	12回開催 講習会1回

<p>業務運営 6 (様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性関連事業 6 事業実施 ・スポーツではぐくむ地域と暮らし（インクルーシブスポーツ事業） 1 事業実施 ・脱プラスチック（売店のプラスチック容器使用削減等）
<p>業務運営 7 (様式 4 : 公園の魅力を高める施設保全・管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災センターの 24 時間監視体制 ・日常巡視点検や日常清掃、専門的な点検や清掃、測定調査を実施 ・全ての建築物・設備機器・不法行為などの危険要因を発見 ・4つのゾーンに分け植栽毎の特徴や環境を踏まえた維持管理 ・各種帳票類をデータベースで一元管理 ・公園内に飛来する鳥や草花の様子、芝生（スポーツターフ）の様子などを観察日記としてホームページに掲載
<p>業務運営 8 (様式 4 : 施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<p>(1) スタジアム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・365 日 24 時間の運転監視／毎日 ・年間管理計画書を基に、室内空気環境測定、自家用電気工作物点検、1 階天井部 車体、雨天用可動庇等の点検を実施 ・運営棟使用諸室等の照明、衛生、空調等の点検、競技計測機器やオペレーション用機器類、報道中継用端子盤、館内共聴設備などの設備機器類の点検／大会時 <p>(2) ウォーターパーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設点検チェックリストや設備点検チェックリスト等で安全点検／毎日 ※循環設備、滅菌機の定時巡回、水質管理など ・法定点検、自主点検・年間点検 ※年間スケジュールを作成し実施 <p>(3) 園地・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設巡回、設備日常点検（電気・空調・電源・衛生・遊具・落書き等）／毎日 ※遊具は、年 1 回専門業者点検 ・年間管理計画書を基に、低圧分電盤・空調機、消防設備、防水扉等の点検を実施

業務運営 9 (様式4 : 樹木、植栽 等の管理)	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の支障となる枝や倒木等、安全に配慮して点検を毎日実施 植栽類の適切な維持管理を行うため専門業者と月1回巡視点検を実施 東ゲート橋の園路灯にハンギングバスケットを設置し、5回植替えを実施 「メドウガーデン」は、12回活動を実施 周囲堤園路の草刈りは、河川管理者と連携して年4回実施 スポーツターフは、管理記録や作業、気象記録の他、各種帳票類をもとに管理を実施 ※作業管理日誌／毎日、芝生管理月報／毎月、気象帳票類／日・月・年
業務運営 10 (様式4 : 巡視・清掃)	<ul style="list-style-type: none"> 日常巡視は、一日4回で実施 台風や強風後の枝葉散乱時や大会等後は、必要に応じて作業実施／臨時清掃 迷惑行為等による排水詰まりは、速やかに復旧修繕／適宜
収支 (様式7 : 収入確保、 経費節減策)	<ul style="list-style-type: none"> 国際大会やコンサートの誘致 設備機器の改修・更新時は積極的に省エネ機器を導入 書類のペーパーレス化や印刷物の少量化 落ち葉や芝カスは堆肥化し、剪定枝はマルチング材として園内で再利用